

新製品 新技術紹介

マイクロバブルを活用した 温浴施設向けユニット装置 竹野入 弘志

株式会社竹野入工業 営業本部 次長

〒452-0837

愛知県名古屋市西区十方町100番地

TEL:052-618-6633 FAX:052-618-7667

URL: <http://www.takenoiri.com/>



<はじめに>

令和元年度 名古屋市工業グランプリに於きまして、弊社「マイクロバブルを活用した温浴施設向けユニット装置」が奨励賞を受賞し、大変感謝しております。この賞を頂けたのは、利用して頂いている方々がいればこそその受賞と思えます。弊社の技術だけでなく、関係してくださった全ての方に御礼を申し上げます。そして、さらなる技術進歩に邁進して参ります。

<会社概要>

2007年弊社は金属全般の機械加工からスタートしました。2011年に法人として設立。常にお客様の要望に応えようと機械を1台1台増やし、加工出来る幅を広げていきました。2013年には、専用機の設計製作会社を吸収合併し、主に洗浄機を設計製作する機械事業部を発足させました。受注エリアも幅が広がり、2015年には東京支店、2018年には三重支店を開設するまでになりました。



<開発背景>

弊社は法人設立以降、加工事業と機械事業の内製化拡充のためワンストップ製作を目標としてきました。専用洗浄機を製作する中で、自社独自の特徴有る洗浄方式として、水と空気による環境に優しいファインバブル洗浄の技術開発が発端になっています。ファインバブルの中でも、マイクロバブル(以下MBと表記する)が脱脂洗浄に適していることが解り、その用途も広げたいと考察していた。洗浄機販売目的での展示会等でのMBの説明を行う中で実際に触れてもらった実感として指先の感覚の違いを感じる方が非常に多く、お風呂での活用も展開できると踏んでいた。そんな中、突如温浴施設への導入が決まった。その当時温浴施設の総責任者は弊社のMBを見るなり、こんな白いものは初めて見た、と即導入を決めた。しかし導入時からオーバーフローする仕組みが必要であると要求していたが、設置当初は自然オーバーフローでの対応となった。オープン30分

で皮脂が浮いて見え非常に印象が良くないとすぐにオーバーフローの仕組みを導入した。

<導入結果>

初めに導入した武芸川温泉は年間30万人来場する施設となり、従来の施設とは比較にならない程多くの方が来場しており、以降も同じ仕組みでの導入を別場所で2ヶ所設置。その他2ヶ所への導入予定も計画されています。

<今後の展開>

今回受賞した温浴施設向けのユニット装置の重要なポイントはMBによって浮かした皮脂を回収する機構の必要性です。他の温浴施設はその仕組みに対する対処法が確立されていないと思われます。弊社独自の高濃度MBが持つ特性とは違い、見た目だけの白濁状態で導入されているものと推察し、温まり方や美肌効果の違いを実感する人は非常に多いです。元々洗浄機販売を目的にMBを使用してきた弊社は温浴施設への展開だけでなく、幅広く洗浄分野での活用するためにMBを使用している。MBの持つ特性を活かし、各種ガスを混合させて精密洗浄への展開や洗剤と併用しての洗浄力向上、その他新たな洗浄技術開発、業界産業を問わず、洗浄メーカーとして様々な分野で利用できる洗浄機開発を行って参ります。